



表面仕上げ剤W-70A

(水溶性白華防止剤)

表面仕上げW-70Aは、コンクリート仕上がり表面を向上させる効果があります。コンクリート製品を長期間保管する場合、湿潤と乾燥を繰り返しコンクリート表面に白華現象が起こります。その結果、表面が白く粉ぶき、更に大気中の微粒子やカビ等の微生物も混ざり表面が汚れてきます。表面仕上げW-70Aはアルカリのポリ石鹼類から成りカルシウムの微細粒子とコンクリート中で反応します。

コンクリート中に存在する余剰水或いは保管期間中にコンクリート中に入り込んだ水分子は、コンクリート成分の消石灰成分を溶かし、乾燥時の毛細管現象によりカルシウムを表面へと運びます。この過程において、乾燥と湿潤を繰り返すことにより大気中の二酸化炭素と反応しカルシウムは中性の炭酸カルシウムへと変質します。この変質したカルシウムは、微細粒子となりコンクリート表面に白く白華現象を引き起こします。

W-70Aは、高分子状態をしているため、コンクリート中においてカルシウムを捕らえた後、微粒子となることはなく、高分子構造でカルシウムを包み込みます。

その結果、結合したカルシウムは消石灰のようにイオン化する事はなく、大気中の二酸化炭素が存在しても反応を抑制することができます。

原液はアルカリ性が強いいため直接皮膚に触れないようにして下さい。

【性状】

外 観	薄黄色透明液体 (温度条件により多少白濁する場合がありますが品質に影響はありません)
P H	アルカリ性
溶解性	良 (水と任意に希釈)
成 分	ポリ石鹼類、界面活性剤

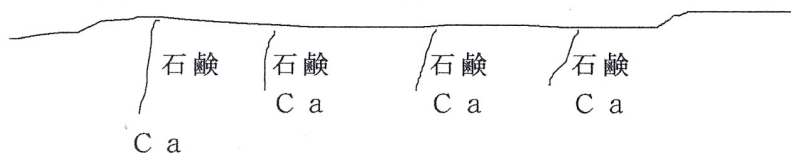
【使用方法】

汚れの発生状態によっても異なりますが、原液を数倍 (3~5倍) に希釈してスプレーして使用致します。

モルタル打ち込み後、直ちに、表面にスプレーして頂きますと効果的です。大気中の二酸化炭素とカルシウムが出会う以前にコンクリートに含浸させることが重要です。

<スプレー液の調製>

W-70Aは、水で任意の濃度に希釈できますから、汚れの発生状態により水で希釈した液をスプレー致します。



【荷姿】

20Kg入り缶

(長期保存にて分離する傾向がありますが、よく混ぜてご使用下さい。品質上問題はありません。)